

Wi-Fi HaLow 製品

(IEEE802.11ah)



長距離通信 × 動画伝送

IoT向けの新たな通信規格

Wi-Fi HaLowとは

- 従来のWi-Fiに比べて長距離伝送(最長1km)が可能
- 他の920MHz帯を使用したLPWAに比べ、高速な通信(数Mbps程度のスループット)が可能
- 920MHz帯を使用するため、2.4GHz帯や5GHz帯との干渉を避けることができる
- IP通信が可能のため、既存のネットワークからの置き換えが容易
- 基地局などを利用しないため、通信料がかからない



広大な倉庫や工場、屋外など様々なシーンでの活用が期待される新しい種類のWi-Fi規格です。

Wi-Fi HaLow Arduino シールド

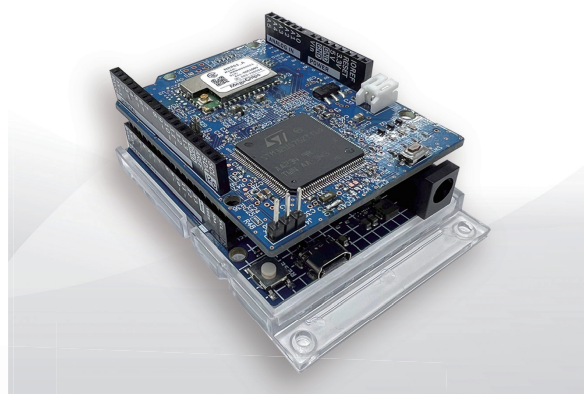
型番 AMWA-01

設定や開発の手間なく、Arduinoから簡単にWi-Fi HaLowでデータ送信が可能

Arduino Uno から UART を使用して AT コマンドを送信する事により、アクセスポイントへの接続、データの送信が可能です。(ライブラリ提供可)

※別途 Wi-Fi HaLow 専用アクセスポイントが必要になります。

- 電源入力 Arduino Uno 又は外部電源から供給
- 外部電源は5Vと9~12V(デフォルト)で切り替え可能
- 基板サイズ(68.6×53.4mm) ●アンテナ端子(U.FLコネクタ)



Wi-Fi HaLow 標準ボード

型番 AMWS-01

標準ボードを使用することにより、費用をかけずにWi-Fi HaLow導入を実現

- 本製品にセンサやカメラなどを接続することで、Wi-Fi HaLowを使用した監視システムとして使用できます。

※ファームウェアは用途に合わせて開発して頂くか(弊社で対応も可能)、ATコマンド対応ファームウェアをご提供するかのどちらかとなります。
※別途 Wi-Fi HaLow 専用アクセスポイントが必要になります。

- ドーターボードが搭載可能になっており、必要に応じてドーターボードのみを開発する事で、開発コストを抑えることができます。カスタマイズにも対応いたします。お気軽にご相談ください。

- 電源入力4.5~12V ●インターフェースUART、SPI、I2C、GPIO ●基板サイズ(65×60mm)

